

教室のCO₂濃度、温湿度情報をもとに 快適な教育環境づくりをサポートします

コロナ禍で、学校でも三密対策が求められています

適切な換気を行なうことは、コロナ対策にも、インフルエンザ等のウイルス対策にも役立ちます。また二酸化炭素(CO₂)濃度を管理することで学生の集中力アップにもつながります。



三密おしらせシステム換気予報

コネクトCO₂センサ SEN2-JP / コネクトセルラー CON2-JP

教員・管理者向け

● アプリ通知サービス

登録しているスマートフォンへCO₂濃度1,000ppm、1,500ppm、2,000ppmのタイミングでプッシュ通知を送信し、換気のタイミングを確実にお知らせ。

(教室A)換気必要
(1,000ppm)



● 全体見える化サービス

クラウドに蓄積された複数のコネクトCO₂センサの情報を一元管理することで、学校全体の換気状況の把握が可能。

換気済 765ppm 07:10:00	換気済 1235ppm 07:10:00	換気済 1719ppm 07:10:00	換気済 2163ppm 07:10:00
換気済 765ppm 07:10:00	換気済 1235ppm 07:10:00	換気済 1719ppm 07:10:00	換気済 2163ppm 07:10:00
換気済 765ppm 07:10:00	換気済 1235ppm 07:10:00	換気済 1719ppm 07:10:00	換気済 2163ppm 07:10:00

PC表示イメージ(開発中)

教員・学生向け

● 教室見える化サービス

教室の入り口等にタブレットを設置しておけば、いつでもその場の換気状態が確認できる。

タブレット表示イメージ(開発中)



● QRコード見える化サービス

ウェブサイト等に掲載したQRコードをスマートフォンで読み込むことで、学校の換気状態がどこからでも確認できる。



スマートフォン表示イメージ(開発中)

特長

■ 各種サービスにより学校環境に適した表示や通知が可能

タブレットやモニターを使って教室毎、学校全体の換気状況の見える化が可能。また、管理者のスマートフォンへプッシュ通知で換気のタイミングをお知らせする機能や各自のスマートフォンでQRコードを読み込んでその場の換気状況を確認する機能も搭載。

■ 測定データは1年間クラウド上に保管されており、いつでも確認可能

コネクストCO₂センサのデータ(換気状況、温湿度)は、クラウド上に1年間保存されており、スマートフォン等でいつでも確認が可能です。

■ 信頼性の高い日本製の光学式(NDIR方式)CO₂センサを搭載

経済産業省が策定したガイドライン*で推奨する光学式(NDIR方式)のCO₂センサを搭載。世界トップレベルのガスセンサ、ガス警報器メーカーである新コスモス電機グループ製で、5年間ノーメンテナンスで使用が可能。

※2021年11月1日策定

■ 配線工事不要で設置が簡単

LTE搭載で、インターネット回線工事を含む配線工事は一切不要。また、アプリの案内に沿って簡単に初期設定ができるので、すぐに使用を開始できます。

■ 同等サービスと比較し、低コスト

導入にかかるトータルコストは他社同等サービスと比較し安価。サービスライセンス料*は初期費用に含まれるので、月々のお支払いは不要。

※3年間のサービスライセンス料(通信費・アプリ利用料等)が初期費用に含まれます。その後追加で2年間のサービスライセンス料の契約が可能です。

機能紹介

コネクストCO₂センサ

■ 二酸化炭素(CO₂)濃度/温度/湿度の測定、表示



コネクストセルラー

■ コネクストCO₂センサの通信モジュール(通信距離7m以内)



仕様

コネクストCO₂センサ

CO ₂ 濃度測定範囲	360 ~ 5000ppm
通信機能	Bluetooth®5.0(4.2互換性)
電源供給方式	USB TYPE-C(バッテリー内蔵)
サイズ	W45×H102×D43mm

コネクストセルラー

外部通信	LTE Cat.M1
コネクストCO ₂ センサとの通信	Bluetooth®4.2
電源供給方式	AC100V 50/60Hz
サイズ	W41×H72×D23mm

製造元: エンコアードジャパン株式会社